njectableゲル材料、スプレー材料、シート材料など様々な材料の評価・開発ポイントを解説致します!

1名分料金で 2人目無料

癒着防止材の材料と効果評価・開発のポイント(LIVE配信)

◆日時:2025年10月23日(木)10:30~16:30 ◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

東京大学 大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 教授 伊藤 大知 氏

☆趣旨

腹膜癒着を抑制する材料として、Seprafilm(米Genzyme社)、Interseed(米Jhonson&Jhonson社)に加えて最近はアドスプレーが上市された。しかし依然 として癒着防止性能や臨床医の使用感を完全に満たすような癒着防止材は存在していない。我々はinjectableゲル材料、スプレー材料、シート材料な どの様々な検討を行うとともに、肝臓切除後の癒着に着目して研究を行っている。本講演では、基礎的な事項の解説から始まり、最新の研究も紹介し つつ、癒着防止材開発の評価ポイントを考えていく。

☆プログラム

- 1. 腹腔、腹膜、腹膜癒着
- 1-1. 腹腔の解剖生理
 - (1)腹膜の構造、断面形状
 - (2)腹膜表面積の実測
 - (3)腹腔臓器の位置と漿膜の関係
- 1-2. 腹膜構成細胞の性質
 - (1)腹腔構成細胞—中皮細胞·腹腔Μφ·繊維芽細胞
 - (2)腹膜中皮細胞の性質
- 2. 腹膜癒着
- 2-1. 腹膜癒着の病理
- (1)正常治癒と腹膜癒着
- (2) 癒着の過程と細胞数の変動
- (3)フィブリンブリッジの形成
- (4) 腹腔M o の性質 (6) 腹腔鏡と癒着
- (5)腹腔液の循環と癒着
- (7) 最近のトピックス1:MSCの応用
- (8) 最近のトピックス2:MMT(中皮間葉転換)と癒着
- 2-2. 動物モデルの選択
- (3)ボタン形成モデル
- (4) 肝臓切除モデル
- (1)盲腸擦過/腹壁切除モデル (2)子宮角摘出モデル
- (5)その他のモデル

- 3. 腹膜癒着防止材料
- 3-1. 認可されている癒着防止材料

Seprafilm、Interceed、Intergel、Precrude、Repel-CV、アドスプレー

- 3-2. In situ架橋ハイドロゲルを用いた新しい癒着防止材料
 - (1)コンセプト
 - (2)材料の選択
- (3)ハイドロゲルの物性
- (4)細胞毒性
- (5) ウサギ癒着モデルによる癒着防止効果と材料設計の関係
- 3-3. スプレー材料の新たな開発
- 3-4. シート状マテリアルの新たな開発
- 3-5. 材料設計に与える因子の議論
- 4. ドラッグデリバリー機能の利用
- 4-1. tPAの利用
- 4-2. ステロイド剤の利用(その他抗炎症薬も)
- 4-3. PLGA粒子とのハイブリッド化
- 4-4. 最近のトピックス1:抗TGF-β阻害ペプチド
- 4-5. 最近のトピックス2:HIF阻害

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1)Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- 3)開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。 ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『癒着防止剤』セミナー申込書

会社·大学 住 所 [〒]	-			 セミナーの受講申込みについて (必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。 	
電話番号		FAX		弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りい たします。	
お名前	所属•役	職	E-Mail	セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出	
1				席できなくなった場合は代理の方がご出席く ださい。	
2				お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
				■■■ 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。	

□Eメール



会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

株式会社R&D支援センター

□ 郵送

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) https://www.rdsc.co.jp/

⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy